

(仮訳)

メッセージ

フィリピン共和国は、日本及び他国とともに、太平洋戦争終結 80 周年を迎えました。

この機会にあたり、第二次世界大戦中、罪なき犠牲者の方々及び自由のために戦った人々の勇敢な犠牲に深く哀悼の意を表します。この悲惨な出来事から得た教訓は、フィリピン人の記憶に永遠に刻まれます。そして戦争の教訓は、戦争を断固として拒否し、平和と繁栄、さらに平等、正義及び人間の尊厳を守るために、永続的な友情を追求し続けるという私たちの社会の基本であり続けます。

より広い国際社会に対する私たちの共通の責任を念頭に置きながら、戦争によってかつて引き裂かれた両国の人々の間に、一世代のうちに芽生えた和解の精神、そして深い友情と愛情を想起します。現在私たちが享受している繁栄と平和の礎を知恵と賢明さによって築いた先人の指導者たちに、また、インド太平洋地域における最も強固で活動的な「強化された戦略的パートナーシップ(Strengthened Strategic Partnership)」に対し、心より敬意を表します。

我々の国と国民に対する共通の決意と未来志向の願いが、戦争、侵略及び支配への非常に危険な野望に対する道標であり続けることを願います。私たちも先人たちと同じく、平和で公正な世界の実現に向けて努力を重ね、長年にわたる協力関係をさらに強化してまいりましょう。

2025 年 8 月 15 日 マニラにて

フィリピン共和国大統領
フェルディナンド・R・マルコス・ジュニア